

事業所名

放課後等デイサービス キッズハウスフレンド

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

2 月

26 日

法人（事業所）理念		私たちは大切なお子様「楽しい」と言ってもらえるような環境を作ります。 常に子どもたちの気持ちを理解し、脳と体の成長のお手伝いをするこによって将来の自立へとつなげていきます。 保護者の方と共感しながら、その家族が幸せになるよう貢献します。										
支援方針		楽しい活動の中で育む「知育・体育・創育・徳育・食育」を引き出し、さらに生きる力や社会性を身につけられるよう適切な療育および個別の課題（着席、注視など）の充実と訓練、理学療法を介した身体表現、体育遊び、感覚遊びを取り入れた活動を行っています。										
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	体調管理で、登所時の体温測定を行います。 活動スケジュールの提示を行い、生活リズムの定着を図っていきます。また、衣服の着脱、排泄の自立等の基本的な生活動作の習得に繋がっていきます。 個々に合わせた生活スキルの向上を図っていきます。										
	運動・感覚	外遊び・ボール遊び・体幹トレーニング等の運動活動を取り入れ、運動や動作の習得を図っていきます。 制作や指先トレーニング、感覚遊び等で、手先を使った活動を行います。										
	認知・行動	文字や図形等の認識が難しい、距離感がつかみにくいなど、生活の中での困りごとを減らすためにブロック遊び、パズル、折り紙、輪投げ等の空間認知トレーニングを行います。 文字・数字探しやキャッチボール等のビジョントレーニングにて、眼から入った情報を適切に処理し反応するための機能を高めていきます。 タイムタイマーを使い、行動の切り替えを視覚・聴覚を使って行っています。										
	言語 コミュニケーション	あいさつや日常会話ができる環境を作り、話す・聞く力をつけていけるように帰りの会や活動で取り組みます。 SSTなどの活動にて、発表する機会を作り、話す・聞く力を育みます。 活動や遊びなどにて、他者とのコミュニケーション能力の向上につなげていきます。										
	人間関係 社会性	さまざまな活動や遊びを通して、自己理解や他者理解を養います。また、あいさつ、ルール、マナーなどの社会性の向上につなげていきます。 余暇時間は、個人の意思を尊重し個々の遊びや集団遊びなど自由に過ごす空間を提供します。 課外活動の時は、公共機関や公共施設を利用する等、外出時の利用や将来への利用に繋がっていきます。										
家族支援		保護者の子育てや家庭での困りごとへの相談援助や兄弟姉妹への相談支援。 保護者同士の交流の場を提供。				移行支援		希望に応じて中高生向け放課後等デイサービスの情報を提供し、共有します。				
地域支援・地域連携		関係機関と連携を取りながら、適切なアドバイスや情報共有に努めていく。				職員の質の向上		施設内での研修・外部研修など 毎日のミーティングを行い、情報共有している。				
主な行事等		課外活動では、様々な経験をし、集団行動や社会性向上を目指し活動を行っている。 買い物体験、図書館、健康の森プール、公園遊び、動物園、科学館、水族館、茶道体験など 児童クラブとの交流の機会提供(児童クラブとの合同あそびなど)										